

香美町林業施設個別施設計画

令和7年3月 改訂

香美町

目 次

1	基本事項	
	(1) 計画の目的と位置づけ	1
	(2) 計画期間	1
	(3) 対象施設	1
2	施設の現況及び将来の見通し	
	(1) 保有状況	3
	(2) 点検・診断の実施状況等	5
	(3) 管理運営の状況	5
	(4) 保全・更新費用の見通し	6
	(5) 管理運営費等の見通し	6
3	再編等に関する事項	
	(1) 再編等の方向性の検討方法	7
	(2) 再編の実績とスケジュール	7
4	保全・更新等に関する事項	
	(1) 保全・更新等の検討方法	8
	(2) 保全・更新等の実績とスケジュール	9
5	管理運営に関する事項	
	(1) 管理運営の見直しの検討方法	10
	(2) 管理運営の実績と見直しスケジュール	10
6	公共施設等マネジメントによる効果	
	(1) 保有量	11
	(2) 保全・更新等費用	11
	(3) 管理運営費等	11
7	フォローアップの実施方針	
	(1) フォローアップの実施方針	12
8	附属資料	
	(1) 橋梁点検結果一覧表・個票	13

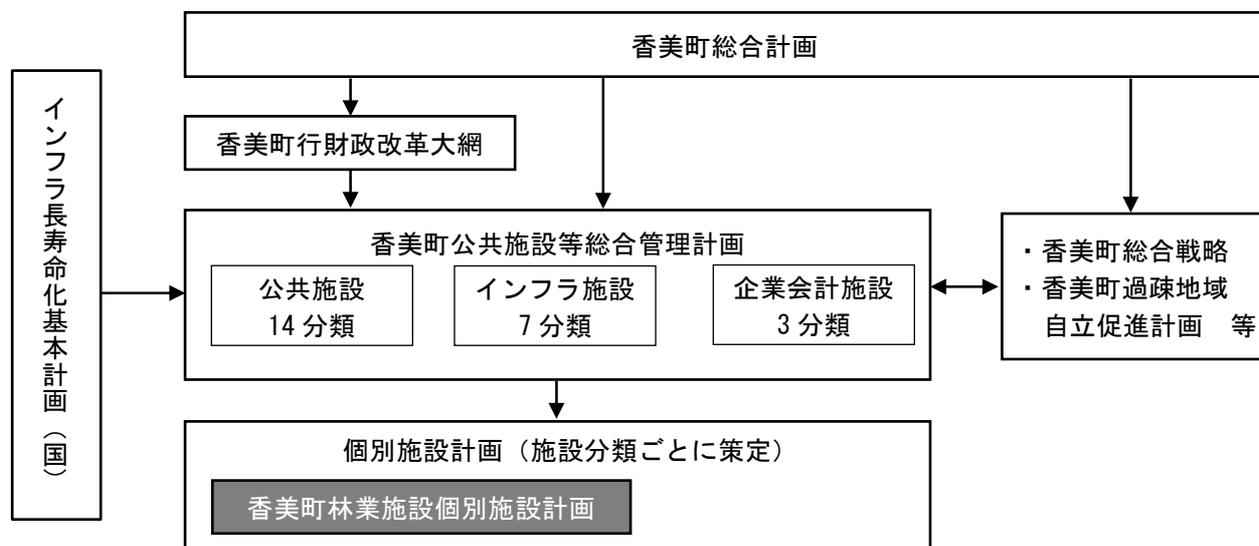
※本計画書中に記載している表の数値は、四捨五入の関係で数値の合計が合わない場合があります。

1 基本事項

(1) 計画の目的と位置づけ

本計画は、「香美町公共施設等総合管理計画（H29. 3月策定、R5. 3月改訂）」（以下「総合管理計画」という。）に基づき、公共施設等の老朽化問題に対応し、財政負担の軽減・平準化を目指していくため、公共施設等マネジメント（保有する公共施設等を有効活用しつつ、施設保有量の見直しや計画的な保全による施設の長寿命化を図るための取組）を推進していくための林業施設に係る個別施設ごとの具体的な対応方針を示したものです。

また、本計画は、国の「インフラ長寿命化基本計画」の行動計画（インフラ長寿命化計画＝総合管理計画）に基づく実施計画である個別施設計画（個別施設ごとの長寿命化計画）として位置づけます。



(2) 計画期間

本計画の計画期間は、2020年度(令和2年度)から2026年度(令和8年度)までの7年間とします。総合管理計画の計画期間である2017年度(平成29年度)から2046年度(令和28年度)までの30年間を3期に分け、本計画はその第1期分とします。

今回、計画策定から5年が経過することから、「総合管理計画」R5. 3月改訂に基づき、前期の実績を踏まえ後期の計画を見直し、個別施設計画の改訂を行うものです。

なお、本町を取り巻く社会経済情勢の変化等により、見直しが必要な場合は適宜見直しを行っていきます。

(3) 対象施設

本計画の対象施設は、総合管理計画における施設分類の林業施設（林道、橋梁、治山施設）とします。

○個別施設計画の策定状況

分類	計画名	策定年度	見直し年度	
公共施設	行政施設	香美町行政施設個別施設計画	2017 (H29)	2023 (R5)
	町民文化施設	香美町町民文化施設個別施設計画	2017 (H29)	2023 (R5)
	社会教育施設	香美町社会教育施設個別施設計画	2017 (H29)	2023 (R5)
	体育施設	香美町体育施設個別施設計画	2017 (H29)	2023 (R5)
	保健・福祉施設	香美町保健・福祉施設個別施設計画	2017 (H29)	2023 (R5)
	医療施設	香美町医療施設個別施設計画	2017 (H29)	2023 (R5)
	観光施設	香美町観光施設個別施設計画	2017 (H29)	2023 (R5)
	産業施設	香美町産業施設個別施設計画	2017 (H29)	2023 (R5)
	学校教育施設	香美町学校教育施設個別施設計画	2017 (H29)	2023 (R5)
	子育て支援施設	香美町子育て支援施設個別施設計画	2017 (H29)	2023 (R5)
	公営住宅等施設	香美町公営住宅等施設個別施設計画	2017 (H29)	2023 (R5)
	廃棄物処理施設	香美町廃棄物処理施設個別施設計画	2017 (H29)	2023 (R5)
	その他施設	香美町その他施設(斎場)個別施設計画	2017 (H29)	2023 (R5)
		香美町その他施設(駐車場・駐輪場・倉庫)個別施設計画	2017 (H29)	2023 (R5)
香美町その他施設(公衆便所)個別施設計画		2017 (H29)	2023 (R5)	
香美町その他施設(バス停留所)個別施設計画		2017 (H29)	2023 (R5)	
香美町その他施設(公園施設)個別施設計画		2017 (H29)	2023 (R5)	
普通財産施設	香美町普通財産施設個別施設計画	2017 (H29)	2023 (R5)	
インフラ施設	道路施設	香美町道路施設個別施設計画	2019 (R1)	2024 (R6)
		香美町橋梁個別施設計画(長寿命化修繕計画)	2014 (H26)	2024 (R6)
		香美町トンネル長寿命化修繕計画	2022 (R4)	2024 (R6)
		香美町大型カルバート長寿命化修繕計画	2022 (R4)	2024 (R6)
	河川施設	香美町河川施設個別施設計画	2020 (R2)	2024 (R6)
	漁港施設	香美町漁港施設個別施設計画	2020 (R2)	2024 (R6)
	農業施設	香美町農業施設個別施設計画	2024 (R6)	—
	林業施設	香美町林業施設個別施設計画	2020 (R2)	2024 (R6)
	防災施設	香美町防災施設個別施設計画	2018 (H30)	2024 (R6)
通信施設	香美町通信施設個別施設計画	2018 (H30)	2024 (R6)	
企業施設	水道施設	香美町水道施設等個別施設計画	2022 (R4)	—
	下水道施設	香美町下水道施設等個別施設計画	2024 (R6)	—
	病院施設	[代替計画] 公立香住病院経営強化プラン	2023 (R5)	—

※代替計画とは、既存の同種・類似の計画を当分の間、個別施設計画の策定に代えているものです。

2 施設の現況及び将来の見通し

(1) 保有状況

2020年度(令和2年度)末現在の施設の保有状況は以下のとおりです。(総合管理計画との比較を行うため、保有状況については、総合管理計画と同じ2020年度(令和2年度)末時点としています。)

分類	施設名	林道		橋梁		取得価額 (千円)	減価償却 累計額 (千円)	有形固定資産 減価償却率 (%)
		路線数	延長 (m)	橋梁数	延長 (m)			
林道 橋梁	林道幸谷線	1	1,149			45,964	45,964	100.0
	林道サンジ谷線	1	1,460	1	7	68,150	65,127	95.6
	林道奥山線(香住区)	1	1,377			55,080	55,080	100.0
	林道カガン谷線	1	620	1	8	40,226	37,912	94.2
	林道守柄線	1	2,015	1	4	88,232	83,604	94.8
	林道船谷線	1	1,268			50,720	50,720	100.0
	林道ブチン谷線	1	388			15,508	15,508	100.0
	林道ノリイシ線	1	401			16,040	13,910	86.7
	林道三尾御崎線	1	4,751			405,630	297,182	73.3
	林道若山線	1	3,100			124,000	124,000	100.0
	林道船越線	1	6,392	1	8	430,000	287,414	66.8
	林道丹生地・浦上線	1	556			30,159	19,905	66.0
	林道池ヶ平線	1	5,116			568,596	276,576	48.6
	林道栗ヶ尾線	1	3,536			510,754	234,278	45.9
	林道奥山線(村岡区)	1	1,070	1	6	52,960	51,954	98.1
	林道上へ山線	1	281			11,240	11,240	100.0
	林道久津線	1	18			900	810	90.0
	林道本谷線	1	4,840			333,450	247,770	74.3
	林道十石線	1	880			44,000	34,320	78.0
	林道宮神山田線	1	7,605	1	21	738,619	514,724	69.7
	林道用野和佐父線	1	1,767			94,770	68,818	72.6
	林道的場線	1	786			31,270	21,264	68.0
	林道福岡作山線	1	5,513			743,232	324,575	43.7
	林道小城線	1	280			75,290	30,969	41.1
	林道八岡線	1	1,900			196,000	74,112	37.8
	林道仏ノ尾線	1	10,790			1,842,120	794,451	43.1
	林道大照線(村岡区)	1	2,433			176,199	139,833	79.4
	林道大照線(小代区)	1	10,329			790,146	585,104	74.1
	林道稲荷尾線	1	1,489			92,059	54,912	59.6
	林道野間線	1	3,026			700,000	308,962	44.1
	林道広井長板線	1	858			67,347	25,613	38.0
	合計	31	85,994	6	53	8,438,661	4,896,611	58.0

※林道の延長には橋梁の延長を含んでいます。

※取得価額が不明な施設については、路線単価等による再調達価額を取得価額としています。

分類	施設名	箇所数	土留	法枠・吹付	緑化	取得価額 (千円)	減価償却 累計額 (千円)	有形固定資産 減価償却率 (%)
			延長 (m)	面積 (㎡)	延長・ 面積			
治山施設	治山施設(境地区(香住区))01	1	5		190㎡	1,848	1,041	56.3
	治山施設(境地区(香住区))02	1	10		38㎡	2,513	1,048	41.7
	治山施設(境地区(香住区))03	1		224		6,755	0	0.0
	治山施設(間室地区)01	1	36			3,361	2,400	71.4
	治山施設(油良地区)01	1	11		350㎡	8,879	1,803	20.3
	治山施設(下浜地区)01	1	21		275m	3,000	3,000	100.0
	治山施設(九斗地区)01	1	16		388㎡	6,500	4,544	69.9
	治山施設(丹生地地区)01	1	21		376m	6,300	6,300	100.0
	治山施設(丹生地地区)02	1		111		5,119	4,177	81.6
	治山施設(丹生地地区)03	1		196		4,106	2,233	54.4
	治山施設(畑地区)01	1	41		515m	3,990	3,990	100.0
	治山施設(三川地区)01	1	16		281m	5,809	5,557	95.7
	治山施設(相谷地区)01	1	21		250m	4,253	1,760	41.4
	治山施設(無南垣地区)01	1		187		8,525	6,667	78.2
	治山施設(浦上地区)01	1		556		16,380	8,354	51.0
	治山施設(上計地区)01	1	6		325㎡	4,285	4,255	99.3
	治山施設(沖浦地区)01	1	34		192m	4,701	4,701	100.0
	治山施設(沖浦地区)02	1	14		339m	5,170	5,170	100.0
	治山施設(沖浦地区)03	1	25		406m	5,530	5,530	100.0
	治山施設(沖浦地区)04	1	8		100m	2,300	2,300	100.0
	治山施設(沖浦地区)05	1	28		249m	6,830	6,830	100.0
	治山施設(沖浦地区)06	1	21		296㎡	5,501	4,295	78.1
	治山施設(守柄地区)01	1	11		155m	1,813	1,813	100.0
	治山施設(守柄地区)02	1	17		100m	1,973	1,973	100.0
	治山施設(三谷地区)01	1	27		300㎡	4,800	4,800	100.0
	治山施設(三谷地区)02	1	12		233㎡	3,935	3,935	100.0
	治山施設(大野地区(香住区))01	1	48		1,049㎡	13,875	12,884	92.9
	治山施設(大野地区(香住区))02	1		599		10,861	3,693	34.0
	治山施設(余部地区)01	1	23		105m	8,042	8,042	100.0
	治山施設(鎧地区)01	1	25		280m	4,860	4,860	100.0
	治山施設(鎧地区)02	1	19		154m	3,142	3,141	100.0
	治山施設(鎧地区)03	1	23		162㎡	3,245	2,899	89.3
	治山施設(鎧地区)04	1		310	15㎡	5,502	2,838	51.6
	治山施設(村岡地区)01	1			770㎡	7,416	7,416	100.0
	治山施設(相田地区)01	1	51		1,216m	4,560	4,560	100.0
	治山施設(相田地区)02	1	30		390m	4,010	4,010	100.0
	治山施設(板仕野地区)01	1	9		42m	1,000	1,000	100.0
	治山施設(板仕野地区)02	1	19		165㎡	5,562	5,331	95.8
	治山施設(板仕野地区)03	1	13			6,122	3,330	54.4
	治山施設(板仕野地区)04	1	6	116	50㎡	3,255	1,359	41.8
	治山施設(福岡地区)01	1	9		157㎡	4,463	2,948	66.1
	治山施設(八井谷地区)01	1			94㎡	1,245	436	35.0
	治山施設(入江地区)01	1	18		152m	3,413	3,413	100.0
	治山施設(和田地区)01	1	20			3,966	3,506	88.4
	治山施設(高津地区)01	1	18		674㎡	8,395	8,394	100.0
	治山施設(長須地区)01	1	22		161m	1,938	1,938	100.0
	治山施設(野間谷地区)01	1	20			2,205	1,125	51.0
治山施設(茅野地区)01	1	11		186m	1,203	1,203	100.0	
治山施設(茅野地区)02	1		125		7,214	3,188	44.2	
治山施設(秋岡地区)01	1	10			1,252	350	28.0	
治山施設(大谷地区(小代区))01	1			1950㎡	17,232	3,446	20.0	
治山施設(石寺地区)01	1	17			4,200	2,142	51.0	
合計		52	809	2,424		272,354	195,928	71.9

(2) 点検・診断の実施状況

点検・診断の実施状況は以下のとおりです。

区分		点検等名称	周期	施設分類	対象施設名称等	最新点検等年度
自主点検	専門業者	林道施設点検（橋梁）	1回/5年	橋梁	橋梁(6橋)	2019年(R1)

※最新点検年度は2023年度(令和5年度)末時点

施設分類	点検等実施数	判定区分内訳							
		I		II		III		IV	
			割合		割合		割合		割合
橋梁	6	3	50.0%	3	50.0%	0	0.0%	0	0.0%

※区分Ⅰ（構造物の機能に支障が生じていない状態）

※区分Ⅱ（構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態）

※区分Ⅲ（構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態）

※区分Ⅳ（構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態）

(3) 管理運営の状況

① 管理運営方式

管理運営方式の状況は公設公営の直営方式です。

② 管理運営費

2021年度(令和3年度)から2023年度(令和5年度)の3年間の管理運営費の状況は以下のとおりです。

分類	管理運営方式	歳出（千円）			歳入（千円）			実質負担額（千円）			
		2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2023-2021 増減率
林道 橋梁 治山	直営	9,837	9,837	11,251	0	0	0	9,837	9,837	11,251	14.4
計		9,837	9,007	11,383	0	0	0	9,837	9,007	11,383	15.7

※歳入のうち各種基金からの繰入金は除いています。

【主な歳出・歳入の項目】

項目		金額（千円）			
		2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2023-2021 増減率
歳出	修繕	8,505	7,361	8,315	▲ 2.2

(4) 保全・更新費用の見通し

計画策定当初に試算した、計面前の2017年度(平成29年度)から2056年度(令和38年度)までの40年間の保全・更新費用の見通しは以下のとおりです。

【見通しの条件設定】

分類	条件設定内容
林道	舗装部分の総面積を更新年数15年で割った面積を1年間の更新量とし、更新量に試算単価を乗じて算出(総務省が公開している「公共施設更新費用試算ソフト」の道路と同様の条件・単価)
橋梁	60年目で更新とし、面積に試算単価を乗じて算出(総務省が公開している「公共施設更新費用試算ソフト」と同様の条件・単価)
治山施設	土留・法枠について、50年目で更新とし、取得価額を基に算出

分類	保全・更新費用(千円)				合計
	1~10年目 2017(H29)~ 2026(R8)	11~20年目 2027(R9)~ 2036(R18)	21~30年目 2037(R19)~ 2046(R28)	31~40年目 2047(R29)~ 2056(R38)	
林道	299,200	299,200	299,200	299,200	1,196,800
橋梁	0	34,000	62,500	10,000	106,500
治山施設	0	55,700	65,600	77,000	198,300
合計	299,200	388,900	427,300	386,200	1,501,600

※総合管理計画との比較を行うため、総合管理計画の開始年度2017(H29)から40年間としています。
 ※2015(H27)末時点での施設を基準として試算しているため、理論上2016(H28)分を含んでいます。

(5) 管理運営費等の見通し

過去の実績値等を基に推計した計画期間内における管理運営費等の見通しは以下のとおりです。

分類	管理運営費等(千円)		
	2017(H29)~2026(R8)		
	歳出	歳入	実質負担額
林道 橋梁 治山施設	104,581	3,514	101,067
合計	104,581	3,514	101,067

3 再編等に関する事項

(1) 再編等の方向性の検討方法

計画期間内の再編等の方向性については、総合管理計画による再編の実施方針に基づいた以下の分類ごとの考え方を基本としながら、「維持」・「更新」・「新設」・「機能廃止」・「解体撤去」・「用途変更」の区分により方向性の検討を行いました。

なお、今回検討した再編等の方向性については、町における現時点の基本的な方向性（考え方）を示したものです。実際に再編等を検討する際には、この方向性をふまえ、具体的な実施方法等について関係者等と一緒に検討・調整を行い、これまでどおり段階を踏んで進めていきます。

① 再編等の考え方

分類	再編等の考え方
林道 橋梁	・計画期間内においては、現状の施設を引き続き維持していきます。
治山施設	・山腹崩壊及び崩壊土砂流出の事象により、保全対象施設と認められる場合に治山事業実施要領に基づき、治山施設の新設を検討します。

(2) 再編の実績とスケジュール

再編等を実施することとした施設における再編等スケジュールを、前期2年間と後期5年間に分けて以下のとおり検討しました。（総合管理計画との比較を行うため、2016年度(平成28年度)～2019年度(令和1年度)中の再編等についても記載しています。）

分類	施設名	2016(H28)～ 2019(R1)	前期 2020(R2)～ 2021(R3)	後期 2022(R4)～ 2026(R8)	林道		橋梁	
					路線数	延長 (m)	橋梁数	延長 (m)
林道 橋梁	林道若山線		改良			35		
合計					0	35	0	0

分類	施設名	2016(H28)～ 2019(R1)	前期 2020(R2)～ 2021(R3)	後期 2022(R4)～ 2026(R8)	箇所数	土留	法枠・吹付	緑化
						延長 (m)	面積 (㎡)	延長・ 面積
治山施設	治山施設(境地区(香住区))03		新設		1		224	
	治山施設(上計地区)02			新設	1			80㎡
	治山施設(野間谷地区)02			新設	1			146㎡
	治山施設(大谷地区(小代区))01	新設			1			1,950㎡
合計					4	0	224	2,176㎡

【実施方針】

分類	施設名	実施方針
林道 橋梁 治山施設	林道若山線	落石、法面保護対策のため令和2年度に改良
	治山施設(境地区(香住区))03	山腹崩壊による民家損傷が発生したため、令和2年度に治山事業を実施
	治山施設(上計地区)02	民家裏の落石対策のため、令和5年度に治山事業を実施
	治山施設(野間谷地区)02	民家裏の落石対策のため、令和5年度に治山事業を実施

※2016年度(平成28年度)～2019年度(令和元年度)中の再編については、実施方針を記載していません。

4 保全・更新等に関する事項

(1) 保全・更新等の検討方法

計画期間内の保全・更新等については、総合管理計画による取組方針及び本計画の「再編等スケジュール」に基づき、「保全」・「更新」・「その他」の3つに区分し、検討を行いました。

なお、今回検討した保全・更新等については、以下の方法に基づいて検討した目安となる実施時期及び費用を示したものです。

① 保全・更新等の区分

以下のとおり保全、更新、その他の3つに区分しました。

区分	内容
保全	林道（舗装・側溝等）、橋梁、治山施設等に係る計画的な修繕・改修等 ※小規模修繕等については、「5 管理運営に関する事項」で検討
更新	施設全体の更新
その他	新設、解体撤去等

② 保全・更新等の考え方

分類	保全・更新等の考え方
林道	・林道パトロールの結果や住民及び森林施業者からの通報により、舗装修繕及び側溝改良等の必要な路線について、修繕・改修等を実施します。
橋梁	・橋梁点検の結果に基づき、判定区分が「Ⅲ」以上の橋梁について必要な修繕・改修を実施します。
治山施設	・自主点検（目視）を行い構造的な損傷と確認された場合、受益者と協議を行い必要な修繕・改修を実施します。

③ 保全・更新等に係る費用の算出方法

橋梁修繕については、点検結果に基づき修繕が必要な箇所に対して、対策に応じた標準的単価を設定し費用を算出しています。その他については、想定される標準的な工法や過去の同種工事の実績等から算出しています。

④ 保全・更新等の優先順位

定期点検に基づく判定結果、林道パトロールの結果や住民からの通報、緊急度を考慮し、保全・更新等の優先順位を検討しました。

(2) 保全・更新等の実績とスケジュール

保全・更新等の優先順位を考慮しながら、施設の長寿命化・財政負担の平準化を行うため、検討を行いました。改訂を行うにあたり、2016年度（平成28年度）から2023年度（令和5年度）は実績を記載し、2024年度（令和6年度）から2026年度（令和8年度）は再度検討し算出した費用を記載しております。

分類	施設名	区分等		保全・更新等費用（千円）			
				2016(H28)～ 2019(R1)	前期 2020(R2)～ 2021(R3)	後期 2022(R4)～ 2026(R8)	合計
林道	林道三尾御崎線	保全	舗装	0	3,000	9,500	12,500
	林道若山線	その他	落石対策	0	0	33,000	33,000
	林道池ヶ平線	その他	横断溝設置	0	0	2,400	2,400
	林道本谷線	保全	法面	0	0	7,500	7,500
	林道宮神山田線	保全	舗装	0	0	9,000	9,000
	林道福岡作山線	保全	舗装	0	0	6,000	6,000
	林道仏ノ尾線	保全	舗装	0	0	8,700	8,700
	林道大照線	保全	舗装	0	0	15,600	15,600
	小計	保全		0	3,000	56,300	59,300
		更新		0	0	0	0
		その他		0	0	35,400	35,400
計		0	3,000	91,700	94,700		
橋梁	実施予定なし						0
	小計	保全		0	0	0	0
		更新		0	0	0	0
		その他		0	0	0	0
計		0	0	0	0		
治山施設	治山施設（境地区(香住区)）03	その他	新設	0	6,800	0	6,800
	治山施設（上計地区）02	その他	新設	0	0	4,200	4,200
	治山施設（鎧地区）04	保全	法枠	0	0	3,000	3,000
	治山施設（野間谷地区）02	その他	新設	0	0	4,300	4,300
	治山施設（大谷地区(小代区)）01	その他	新設	28,300	0	0	28,300
	小計	保全		0	0	3,000	3,000
更新		0	0	0	0		
その他		28,300	6,800	8,500	43,600		
計		28,300	6,800	11,500	46,600		
合計	保全		0	3,000	59,300	62,300	
	更新		0	0	0	0	
	その他		28,300	6,800	43,900	79,000	
	計		28,300	9,800	103,200	141,300	

5 管理運営に関する事項

(1) 管理運営の見直しの検討方法

計画期間内の管理運営については、総合管理計画による取組方針及び本計画の「再編等スケジュール」・「保全・更新等スケジュール」に基づき、以下の項目について検討を行いました。

なお、今回検討した管理運営費等については、以下の方法に基づいて算出した目安となる費用等を示したものです。

区分	主な見直し内容及び算出方法
歳出	・令和6年度以降は直近の3年間（R3～R5）の平均値及び直近値を基本としています。
歳入	・令和6年度以降は直近の3年間（R3～R5）の平均値及び直近値を基本としています。

(2) 管理運営費の実績と見直しスケジュール

管理運営の見直しの検討方法を基に管理運営費等の検討を行いました。改訂を行うにあたり、2016年度（平成28年度）から2023年度（令和5年度）は実績を記載し、2024年度（令和6年度）から2026年度（令和8年度）は再度検討し算出した費用を記載しております。

分類	管理運営費等（千円）											
	2017(H29)～2019(R1)			前期 2020(R2)～2021(R3)			後期 2022(R4)～2026(R8)			合計		
	歳出	歳入	実質 負担額	歳出	歳入	実質 負担額	歳出	歳入	実質 負担額	歳出	歳入	実質 負担額
林道 橋梁 治山施設	29,856	964	28,892	19,391	0	19,391	56,871	3,480	53,391	106,118	4,444	101,674
合計	29,856	964	28,892	19,391	0	19,391	56,871	3,480	53,391	106,118	4,444	101,674

6 公共施設等マネジメントによる効果

(1) 保有量

分類	計画前 (2015(H27)末)		計画後 (2026(R8)末)		効果		主な要因
林道	31路線	85,959m	31路線	85,994m	0路線	35m	・林道改良による延長の増
橋梁	6橋	53m	6橋	53m	0橋	0m	・増減なし
治山施設	50箇所	(土留) 809m (法枠・吹付) 2,200㎡	54箇所	(土留) 809m (法枠・吹付) 2,424㎡	4箇所	(土留) 0m (法枠・吹付) 224㎡	・新設による増(4箇所・吹付 224㎡ 緑化2,176㎡)

(2) 保全・更新等費用

分類	計画前 2017(H29)～ 2026(R8)		計画後 2016(H28)～ 2026(R8)		効果	主な要因
林道		299,200千円		94,700千円	▲204,500千円	・平準化等による保全・更新費用の減(▲239,900千円) ・横断溝設置等その他費用の増(35,400千円)
橋梁		0千円		0千円	0千円	・増減なし
治山施設		0千円		46,600千円	46,600千円	・新設によるその他費用の増(43,600千円)
合計		299,200千円		141,300千円	▲157,900千円	

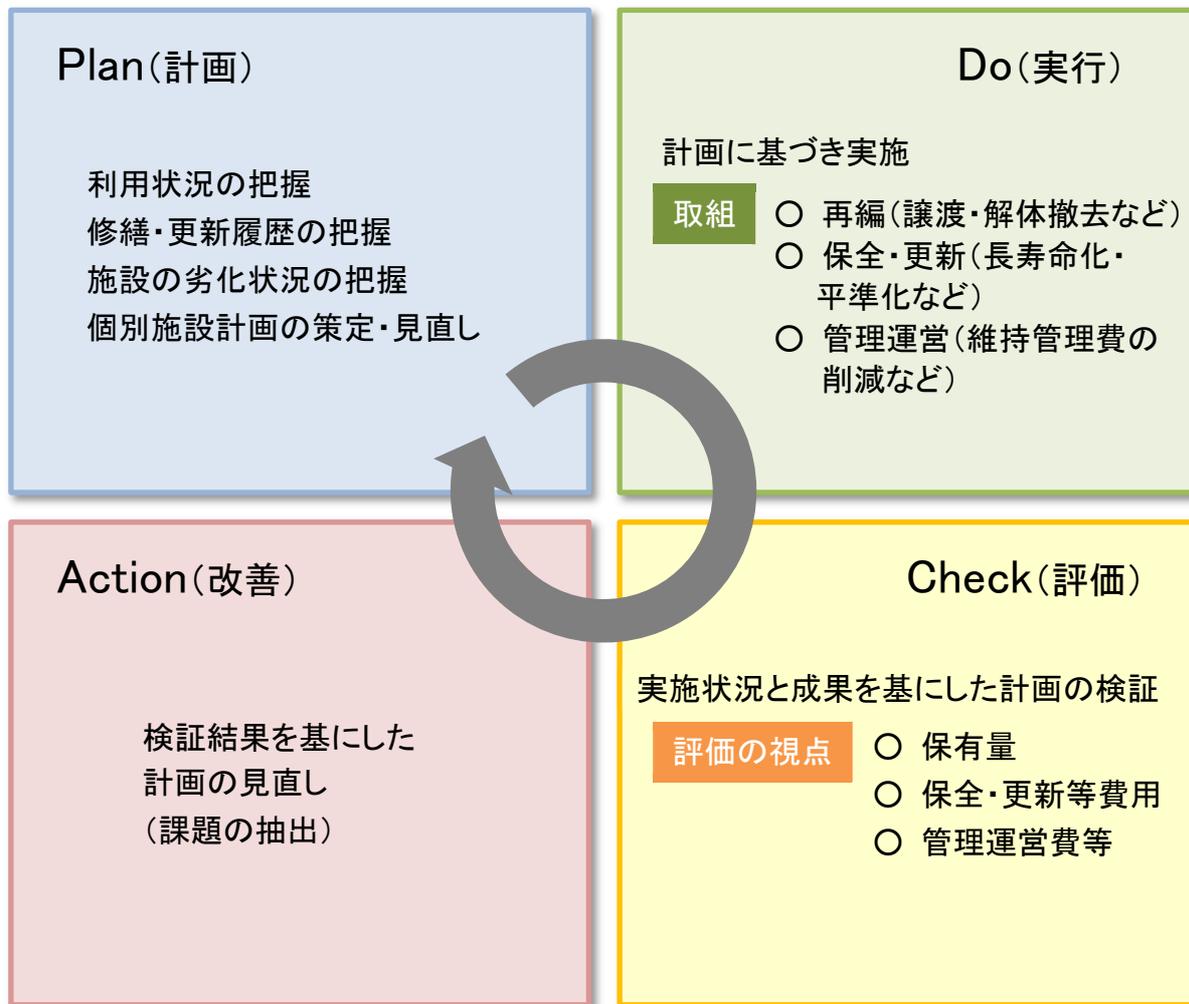
(3) 管理運営費等

分類	計画前 (実質負担額) 2017(H29)～ 2026(R8)		計画後 (実質負担額) 2017(H29)～ 2026(R8)		効果	主な要因
林道 橋梁 治山施設		101,067千円		101,674千円	607千円	・消耗品・燃料費の増加による増(649千円)

7 フォローアップの実施方針

(1) フォローアップの実施方針

本計画を着実に推進していくためには、以下のPDCAサイクルに基づき、継続的に計画の評価・見直しを行いながら推進していきます。



個別施設整理番号	1-3001-01	林道台帳索引番号番号	1-2	施設管理者	香美町役場農林水産課
路線名	サンジ谷線	林道種類及び区分	森林管理道	橋梁名	サンジ橋
施設の所在地	美方郡香美町香住区余部	起点からの距離	750m	建設年度	1990年以降
供用年数	29年	種別	鋼橋	型式	鋼桁橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	6.5m(6.1m)		幅員(車道幅員)	3.0m(3.0m)
	施設の構造等	上部工型式	鋼桁橋			
			鋼製(使用鋼材)	不明	塗装使用の有無	有
		支承形式	鋼製支承	落橋防止の有無	無	
		橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	不明
橋脚工型式	-		海岸からの距離	960m		
施設の目的利用実態等	サンジ谷線は利用区域内の蓄積(針葉樹15,117m ³ 、広葉樹20,726m ³)の林業を営む事を目的として設置された路線である。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和元年9月30日				
	調査結果	主桁、床版が全体的に腐食が生じており、起点側端部のみ断面膨張を伴う腐食が見られる。また、終点側橋台に洗掘(1200mm×1300mm×700mm)が見られる。損傷は局所的で損傷規模が小さい為、早急な対応は必要としないが、予防保全の観点から状況に応じて補修を行う必要がある。				
	健全性の診断結果	Ⅱ (予防保全段階)	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	・排水不良により、起点側主桁・床版端部の腐食が進行したと思われる。 ・大雨時の増水等の影響で終点側橋台の洗掘が生じたと思われる。				
長寿命化計画の内容	計画期間					
	内容					
	実施予定時期					
	施設の優先度					
	対策費用(概算)					
管理方法	5年に1回定期点検を行い、前回点検の損傷に進行が無い確認を行う。					

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用(百万円)										
対策の内容・実施時期										

備 考

個別施設整理番号	1-4384-01	林道台帳索引番号番号	1-5	施設管理者	香美町役場農林水産課
路線名	カガン谷線	林道種類及び区分	森林管理道	橋梁名	カガン谷橋
施設の所在地	美方郡香美町香住区余部	起点からの距離	550m	建設年度	1970年
供用年数	49	種別	コンクリート橋	型式	RC橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	8.3m(7.8m)		幅員(車道幅員)	4.35m(4.35m)
	施設の構造等	上部工型式	RCT桁橋			
			鋼製(使用鋼材)	-		塗装使用の有無
		支承形式	ゴム支承		落橋防止の有無	無
		橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	不明
橋脚工型式	-		海岸からの距離	2800m		
施設の目的利用実態等	カガン谷線は利用区域内の蓄積(針葉樹7,422㎡、広葉樹7,046㎡)の林業を営む事を目的として設置された路線である。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和元年9月30日				
	調査結果	床版に局所的な鉄筋露出(200mm×400mm×40mm)、防護柵に全体的な腐食、変形、欠損が見られる。損傷は局所的である為、早急な対応は必要としないが、予防保全の観点から状況に応じて補修を行う必要がある。				
	健全性の診断結果	Ⅱ (予防保全段階)	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	<ul style="list-style-type: none"> ・かぶり不足により床版に鉄筋露出が生じたと思われる。 ・車両等の衝突により防護柵の変形・欠損が生じたと思われる。 				
長寿命化計画の内容	計画期間					
	内容					
	実施予定時期					
	施設の優先度					
	対策費用(概算)					
管理方法	5年に1回定期点検を行い、前回点検の損傷に進行が無い確認を行う。					

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用(百万円)										
対策の内容・実施時期										

備 考

個別施設整理番号	1-13002-01	林道台帳索引番号番号	1-6	施設管理者	香美町役場農林水産課
路線名	守柄線	林道種類及び区分	森林基幹道	橋梁名	守柄2号橋
施設の所在地	美方郡香美町香住区守柄	起点からの距離	2000m	建設年度	1972
供用年数	47	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	4.4m(3.9m)		幅員(車道幅員)	4.2m(3.6m)
	施設の構造等	上部工型式	RC床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	-		塗装使用の有無
		支承形式	ゴム支承		落橋防止の有無	無
		橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	不明
橋脚工型式	-		海岸からの距離	2800m		
施設の目的利用実態等	守柄線は利用区域内の蓄積(針葉樹26,812㎡、広葉樹16,938㎡)の林業を営む事を目的として設置された路線である。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和元年10月1日				
	調査結果	橋台に軽微な遊離石灰が見られる。他に目立った損傷は見られず、放置しても少なくとも次回の定期点検までに構造物の安全性が著しく損なわれることのない状態である。				
	健全性の診断結果	I (健全)	軽微な損傷が見られるが、橋梁の機能に支障が生じていない状態である。今後、経過観察を行い、状況に応じて補修を行うことが望ましい。			
	劣化原因	・防水工不良により遊離石灰が生じたと思われる。				
長寿命化計画の内容	計画期間					
	内容					
	実施予定時期					
	施設の優先度					
	対策費用(概算)					
管理方法	5年に1回定期点検を行い、前回点検の損傷に進行が無いか確認を行う。					

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用(百万円)										
対策の内容・実施時期										

備 考

個別施設整理番号	1-3164-01	林道台帳索引番号番号	12	施設管理者	香美町役場農林水産課
路線名	船越線	林道種類及び区分	森林基幹道	橋梁名	船越橋
施設の所在地	美方郡香美町香住区余部	起点からの距離	3200m	建設年度	1984年
供用年数	35	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	7.5m(7.1m)		幅員(車道幅員)	4.5m(4.0m)
	施設の構造等	上部工型式	RC床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	-		塗装使用の有無
		支承形式	ゴム支承		落橋防止の有無	無
		橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	不明
橋脚工型式	-		海岸からの距離	1700m		
施設の目的 利用実態等	船越線は利用区域内の蓄積(針葉樹30,204㎡、広葉樹23,313㎡)の林業を営む事を目的として設置された路線である。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和元年9月30日				
	調査結果	本橋は損傷が生じていない健全な状態である。				
	健全性の診断結果	I (健全)	目立った損傷は見られず、橋梁の機能に支障が生じていない状態である。			
	劣化原因					
長寿命化計画の内容	計画期間					
	内容					
	実施予定時期					
	施設の優先度					
	対策費用(概算)					
管理方法	現状は健全な状態であるが、5年に1回定期点検を行う事が望ましい。					

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用(百万円)										
対策の内容・実施時期										

備 考

個別施設整理番号	2-2002-01	林道台帳索引番号番号	2-14	施設管理者	香美町役場農林水産課
路線名	宮神山田線	林道種類及び区分	森林基幹道	橋梁名	シハ谷橋
施設の所在地	美方郡香美町村岡区山田	起点からの距離	100m	建設年度	1984年
供用年数	35	種別	鋼橋	型式	鋼桁橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	TL-14	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	20.5m(19.6m)		幅員(車道幅員)	4.7m(4.0m)
	施設の構造等	上部工型式	I桁(合成)橋			
			鋼製(使用鋼材)	SM50Y SS41	塗装使用の有無	有
		支承形式	鋼製支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	逆T式橋台		基礎形式	不明	
橋脚工型式	-		海岸からの距離	10700m		
施設の目的 利用実態等	シハ谷橋は利用区域内の蓄積(針葉樹32,097㎡、広葉樹19,115㎡)の林業を営む事を目的として設置された路線である。					
施設の 状態等 の概要	点検診断日	令和元年10月1日				
	調査結果	主桁、横桁、支承、防護柵、伸縮装置に局部的な腐食(表面錆)、床版に軽微な遊離石灰、排水管に断面欠損を伴う腐食が見られる。損傷は局所的で軽微な為、早急な対応は必要としないが、予防保全の観点から状況に応じて補修を行う必要がある。				
	健全性の 診断結果	I (健全)	軽微な損傷が見られるが、橋梁の機能に支障が生じていない状態である。今後、経過観察を行い、状況に応じて補修を行うことが望ましい。			
	劣化原因	・塗装の経年劣化により鋼部材に腐食が生じたと思われる。また、雨水等の影響により腐食が進行し、排水管に断面欠損を伴う腐食が生じたものと思われる。				
長寿命 化計画 の内容	計画期間					
	内容					
	実施予定時期					
	施設の優先度					
	対策費用 (概算)					
管理 方法	管理方法	5年に1回定期点検を行い、前回点検の損傷に進行が無いか確認を行う。				

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用(百万円)										
対策の内容・実施時期										

備 考

個別施設整理番号	2-4012-01	林道台帳索引番号番号	2-7	施設管理者	香美町役場農林水産課
路線名	奥山線	林道種類及び区分	森林基幹道	橋梁名	奥山橋
施設の所在地	美方郡香美町村岡区萩山	起点からの距離	600m	建設年度	1967年
供用年数	53	種別	コンクリート橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	不明	橋格(設計荷重)	不明	橋下条件	河川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	6.0m(5.6m)		幅員(車道幅員)	4.1m(3.6m)
	施設の構造等	上部工型式	RC床版橋			
			鋼製(使用鋼材)	-		塗装使用の有無
		支承形式	ゴム支承		落橋防止の有無	無
		橋台工型式	重力式橋台		基礎形式	不明
橋脚工型式	-		海岸からの距離	21500m		
施設の目的利用実態等	奥山橋は利用区域内の蓄積(針葉樹15,382㎡、広葉樹10,778㎡)の林業を営む事を目的として設置された路線である。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和元年9月30日				
	調査結果	主桁に局部的な鉄筋露出(100mm×100mm×5mm)、防護柵に孔食を伴う腐食、変形が見られる。損傷は局部的で軽微な為、予防保全の観点から状況に応じて補修を行う必要がある。防護柵の損傷については、第三者被害防止のため速やかに補修を行うことが望ましい。				
	健全性の診断結果	Ⅱ (予防保全段階)	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。			
	劣化原因	<ul style="list-style-type: none"> ・かぶり不足により床版に鉄筋露出が生じたと思われる。 ・経年劣化により防護柵に腐食・欠損が生じたと思われる。 				
長寿命化計画の内容	計画期間					
	内容					
	実施予定時期					
	施設の優先度					
	対策費用(概算)					
管理方法	5年に1回定期点検を行い、前回点検の損傷に進行が無い確認を行う。					

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
対策費用(百万円)										
対策の内容・実施時期										

備 考